

☆☆ 「地球音楽の旅」感想文 ☆ 教師編 ☆ ☆ 順不同 ☆ ☆

- ☆☆ 大原先生の活動は、全国全ての楽器博物館より素晴らしい事ですよ。なんてたって、楽器を手にして音が出せるもん。

◎沖縄県那覇市にて、邦楽ジャーナル編集長

- ☆☆ 西洋音楽では雑音として切り捨てる「渋い音色」こそが世界共通の音色であることや、地球音楽はみんなそれぞれ違って楽しめる素晴らしい世界なのだと、いつの間にか納得していました。人権教育としてもお薦めです。

◎東京都立川市の小学校教諭

- ☆☆ それぞれの楽器のルーツも「ほー！！なるほどー」演奏方法も「へー！！なるほどー」と感心してばかり。

◎兵庫県養父市の小学校教諭

- ☆☆ 先ず教師自身が初めての価値観にびっくり、それなのに自然に受け入れられることにさらにびっくり！目から鱗と感動でした。柔らかな感性の子供たちにとっては、これからを生きる価値観作りに大きな影響を与えていただいたと思います。考えれば考えるほど大原先生のなさっていることは偉大だ、と心からご尊敬申し上げます。

◎東京都府中市の小学校教諭

- ☆☆ 1年生から4年生まで、どの学年の先生からも「本当に楽しかった、2時間聴きたかったね、子ども達が夢中になっていた、本物の音、いいですね。」と言われました。本校は特別支援の子が結構いて、楽器を壊したりしないかと密かに心配していたのですが、そんな子達が積極的に楽器に触れ楽しんでいたので印象的でした。

※ 時間の関係で、1~4年生を各1校時ずつ実施

◎北海道標津郡標津町の小学校教諭

- ☆☆ 私自身が一番大きな学びを得たのは先生が他文化を理解し専重する生き方を示してくださった点でした。初めて出会ったものに対して、「おもしろそうだ。もっと知りたい。」と好奇心を持ち、感動する心。まさに音楽を通した自主と共生の思想です。そのことに強い感銘を受けました。また、かすれた音や歪んだ音に良さや価値を見出す点も西洋音楽にない点として興味深かったです。幅広く音楽を捉え、人生を豊かに生きることを学ばせていただき、とても充実した一時間でした。

◎兵庫県赤穂市の小学校教諭

- ☆☆ 「地球音楽の旅～観て、聴いて、触れて！」子どもだけでなく我々教師も文句無しに楽しめました。

◎北海道小樽市の小学校校長

- ☆☆ 洋楽より多種多様の楽器の面白さを知り、見て聞いて触れ、その面白さを感じる。小学校の音楽は、こんな風になされるはずなのに。

◎大阪教育大学の学生

- ☆☆ 西洋の音と音の間を楽しむアジアの音楽の発見はとても魅力的でした。

◎東京都昭島市の小学校教諭

- ☆☆ 世界の笛の7~8割はタンギングしないで吹くことを知って、気が楽になりました。

◎石川県金沢市の小学校教諭

✂ 子ども編の感想文もどうぞ ✂